

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	避難訓練では、自動火災通報装置を使って訓練を行っているが、装置が使用できない場合を想定した訓練を今後行う。また備蓄に関しても、定期的に消費期限や、備蓄数を確認する。	固定電話、携帯電話での通報訓練を行い、消防署に確実に伝えなければならない項目や、緊急連絡網を使った連絡を各職員が習得できる。	避難訓練時、電話(固定電話、携帯電話)での通報を行い、同時に避難誘導ができるように訓練を行う。また各職員がホームの住所、電話番号、状況を消防署に確実に伝えられるようにする。備蓄に関しては3カ月毎に確認する。	3ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。